

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

熊本城運営センター

1. 運営スタッフの基本事項

- ・運営スタッフの就業前の体温測定
- ・運営スタッフの手指消毒の徹底
- ・運営スタッフの適時マスク着用（屋外などでは着用しない場合があります）
- ・券売担当者、検札担当者の使い捨てビニール手袋着用

2. 基本的な感染拡大予防

（1） 感染防止のための入園者の整理方法

① 3密を回避するための対策

- ・予約システムにより各時間帯のチケット販売を管理し、入園者数をコントロールします。
- ・券売所や天守閣等の待機列では、十分な間隔（1 m）を空けた整列を促し密にならないよう工夫します。
- ・天守閣では高機能リアルタイム AI 画像解析により登閣者数の制限を行い、天守閣内が密にならないようコントロールします。

② 入園制限／入園時の対応

- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合は入園をお断りします。
- ・発熱（37.5 度以上）や風邪症状等の不調がある方の入園はお断りします。

（2） 接触感染対策

- ・金銭の受け渡しに関しては、キャッシュトレイを使用します。キャッシュレス端末においても券売担当者とお客様が直接触れないように注意し、使用後は適切に拭き取りを行います。
- ・チケットはQRコード付きを使用し、入園に際して専用機器で読み取り、直接の接触が無いように努めます。

（3） 天守閣内の換気対策／施設・設備の消毒

- ・開園時間中は常時、天守閣入口・出口の扉を開放し、換気を行います。
- ・天守閣内は空気環境の調整に関する基準を継続的に満たすよう維持管理を適切に行います。
- ・タッチパネル式の展示物など複数人が触れる場所は適宜消毒を行い、アルコール消毒液も設置します。
- ・天守閣内は順路に沿って一方通行とし、混雑回避に努めます。
- ・天守閣内の椅子や手すり・トイレ等高頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行います。

（4） 熊本城特別公開エリア内等の感染対策

- ・園内は定期的に清掃スタッフが清掃を行い、美化と感染予防に努めます。
- ・特別見学通路のエレベーターの乗降口にはアルコール消毒液を設置します。

- ・車いすやベビーカーが返却された場合は、毎回消毒を行います。

3. お客様へのご協力のお願い

- ・ご来城時におけるこまめな手洗いや除菌、咳エチケットにご協力ください。
- ・咳や発熱等の症状がある時は、入園をご遠慮下さい。
- ・体調不良の際は、スタッフへ申し出て下さい。
- ・人と人の距離を空け、近距離での会話や大声を出すことを避けてください。
(混雑する場所では、移動をお願いする場合があります。)

※上記の各事項にご協力いただけない場合は、入園をお断りすることがあります。

付則：令和3年4月26日作成

このガイドラインは、「遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」

「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」

を参考に作成しております。

令和4年10月1日

新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の機能停止政府発表により一部改訂

令和5年3月13日

厚生労働省「マスク着用の考え方の見直し等について」により一部改訂